

平成31年 4月7日 (日曜日) 第1333号

園芸新聞

発行所 株式会社園芸新聞社 〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町4-7-13 電話 0422(51)8953 FAX 0422(55)7187 発行人 前田 彰宏 購読料 1ヵ年5,400円 振替 00130-2-85300



三菱ケミカルアグリドリームが4月から発売するキュウリの水耕栽培プラント「かっぱランド」

三菱ケミカルアグリドリーム(取締役社長・狩野光博氏、本社川東京都中央区日本橋本町1-2-2)三菱ケミカル日本橋ビルは、かねてからキュウリの水耕栽培システムの研究開発を進めていたが、いよいよ発売体制を整ったため、3月28日に同社茨城県つくば市の天宮農場において記者発表会を開催した。この装置はNFT・散水毛管水耕栽培システム「かっぱランド」(特許出願中)と命名しており、発売は4月1日からで植物工場事業部が担当するようになる。

ユウリは施設園芸の上位を占めていたのが、このところ右肩下がりで生産が減少していることを憂慮して、なんとかそれを阻止しなければいけないとの考えから、元埼玉県園芸試験場場長の稲山光男氏を技術顧問に迎えて様々な手を打ってきた。今回上市する「かっぱランド」もそのひとつで、労力の軽減と収穫量アップに繋がるのが出た。来るシステムとして開発された。

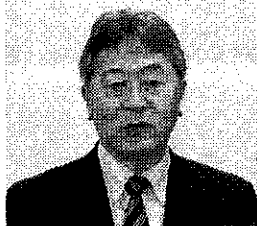
4月から「かっぱランド」発売

キュウリの水耕プラント

三菱ケミカルアグリドリーム

頑張れ日本の胡瓜

わが社は側面から支援



抱負を語る狩野社長

三菱ケミカルアグリドリームの植物工場事業の葉菜類を栽培する「ナッパパーランド」、育苗システム「苗テラス」を中心に事業を進めており、国内外で愛顧いただいております。そのほかトマト栽培の「トマトリーナ」や、イチゴ栽培等の「ルートリッチシステム」といった栽培システムのラインナップとしてキュウリの水耕栽培システム「かっぱランド」が加わることになりました。農業従事者の高齢化や後継者不足によってキュウリの水耕栽培をやめる方も多く、私たちの植物工場事業が日本農業に貢献出来ればと考えております。

NFT・散水毛管水耕栽培

同一施設で年間3作栽培

「かっぱランド」の特徴はNFTシステムだが、散水毛管水耕栽培にすることで、摘心栽培が基本である。従来のキュウリ栽培は年2作型の栽培体系になっているが、それが同じ施設で抑制加温、半促成、夏栽培の年3作、あるいは抑制、促成、早熟栽培といった組み合わせで周年生産できる。10坪で見込めるあたり40以上の収穫が見込めることが同社の試験でもわかっており、しかも秀品率は90%以上であることが実績としてわかった。そのほかの特徴については2面を参照されたいが、注目の販売価格は坪が就任することになった。また副会長は3名の再任と2名の新任が決定した。

新会長に 渋谷忠宏氏

全野研通常総会開く

全国野菜園芸技術研究会(略称「全野研」)は、3月27日に平成31年度通常総会を開催した。決算並びに予算案、事業計画等の議案を審議したほか、任期満了による役員改選を行った。事業計画として第64回全国大会を7月16・17日に熊本県熊本市で開催することを決定した。

耐久無滴農POフィルム

スーパーダイヤスター

8年耐久

1 耐久性

- 8年連続展張を実現しました。
- 新配合剤の採用で更に(強度・透明性)が高まりました。
当社従来品(ダイヤスター)比
- 良好な透明性を保持します。

2 透明性

- 新配合技術によりスッキリした透明感が向上しました。
当社従来品(ダイヤスター)比

※地域、ハウス構造、気象条件によっては、耐用年数が短くなる場合があります。

耐久無滴散乱光農POフィルム

美サンランダイヤスター

- 散乱光でハウス全体に光がゆきわたります。
- 無滴性能が持続します。

人工光・閉鎖型苗生産装置

苗テラス

- 植物の生育に必要な環境を自動制御し季節や天候に左右されることなく、いつでも・簡単に、丈夫で均質な苗作りができます。

三菱ケミカルアグリドリーム

本社 〒103-0021 東京都中央区日本橋本町1-2-2 三菱ケミカル日本橋ビル TEL.03-3279-6200 FAX.03-3279-6757

農業資材の情報が満載。当社ホームページをご覧ください。 <http://www.mc-agri.co.jp>